

1面から続く

● 営業力強化の取り組みが実を結び始めた。「ソフトラーマンパワー」の強化」の方針のもと、研修会や勉強会、他拠点留学など、営業力の強化には費用も時間もかけている。以前の営業は個人商店的な所が多分にあつたが、最近はチームで動くことを求め、チームでの評価を実施している。さらに、ある地域で特定の商品を新規受注できた場合、他でも同様の提案を行うなど、成功事例の共有化を図っている。

● 製品価格が上がらない製造でも同様の方針のものと、各加工部会や研修会、短期交換留学や勉強会等で情報共有化を進めている。以前上げていかなければいけない人や携わってい

● SRP(シェルフパッケージ)ですが、注目されもSRPのひとつと捉えているがゆえに、「本当にソフト力(ヒューマンパワー)の強化」の報の水平展開がスムーズになり若手への技術継承も進んだ。結果、してはどのような感触

● FSC認証、流れ加速

佐光社長 インタビュー デジタル機、見極め時

品のメーカーも徐々に早く取得した。欧洲を中心にしてある集合箱を見る高級なSRPならば、一だけではなく国内エンタープリットボックス、廉価版はジッパー箱といふ状況なので、粗利を残すためには、付加価値のジッパー箱」と我々は認識できるが、実際に生産していないメートボックスをお持ちし

● 現状、認証指定は既にある。認証マーク

● お米の心まで水分を入れるため、始めテヨロテヨロ中パッパ

赤子泣くともフタ取るナ!!

横浜市と災害時協定

段ボール製品調達で 東段工

および専務理事が委員となる。

同委員会の決定・指示等を確実に実施するた

め、「災害協力チーム」も設ける。副理事長を責

任者とし、実働部隊も指

名し、平時と有事の活動

にあたる。

同委員会の下で管轄地

長が委員長に、副理事長

新 聞

東日本段ボール工業組合(齋藤英男理事長)は8月2日、横浜市(林文子市長)と「災害時における段ボール製品の調達

によりて災害発生時、同

に關する最高の意思決定機関として、東段工理事長が委員長に、副理事長

も設ける。副理事長を責

任者とし、実働部隊も指

名し、平時と有事の活動

にあたる。

同委員会の下で管轄地

長が委員長に、副理事長

も設ける。副理事長を責

任者とし、実働部隊も指